



～被災地ボランティア～

私は昨年の震災の後、被災地に足を運びたいという思いを、ずっともっていました。念願が叶い、7月13日(金)～15日(日)、岩手県の大槌町と陸前高田市へ NPO 法人「印旛沼探検隊」のみなさんと共にボランティアに行きました。震災から一年半も経つというのに、がれきの山、建物の基礎だけが残ったままの病院・・・その様は衝撃的なものでした。最近ではテレビでもあまり報道されなくなり、被災地の現状や情報が入って来ませんが、この現状を目の当たりにし、まだまだボランティアや募金などの支援が必要だと強く思いました。



私たちが宿泊したのは大槌町の小学校の2階。1階は天井まで津波が来て、現在も使用できない状況でした。2日目、海辺の清掃をしました。海辺には釘やガラスが落ちていて、拾っても拾っても尽きません。早く子どもたちが安全に遊べる場所になって欲しいと思いながら作業しました。

現地の方々は、とても優しく笑顔で元気で、そして心が強い方ばかりで、私たちが力をもらって帰ってきました。今後も少しでも支援を続けていきたいと思っています。

短大 専攻科 介護福祉専攻 神尾 美咲



～入試情報～

いよいよ 8/27 (月) から A0 入試 1 期の出願受付が始まります。9/4 (火) 必着締め切りです。

1 期を受験されるみなさん、出願書類は整いましたか？不備や記入漏れがあると受理できませんので、入学試験要項 16 ページ「出願に必要な書類」をもう一度読んで、記入漏れや書類に不備がないかを確認してください。

最近、保護者の方から入試に関する質問の電話が増えています。必ず受験生本人が問い合わせるようにしてください。

この時期はみなさん、面接の練習に励んでいることと思います。スラスラと流れるように、覚えてきた文章を朗読するよりも、一生懸命に伝えようとするのが大切です。普段通りにあまり緊張しないで「植草学園で学びたい！」という熱い思いや将来の夢などを、自分の言葉で話してください。

また、志望理由書と課題小論文は必ずコピーを取り、面接の前にもう一度読み返しましょう。

受験生のみなさんの健闘をお祈りしています！

～サークル紹介 - ボランティアサークル「華瑠美」～

私たちボランティアサークル「華瑠美(カルピ)」は、大学 発達教育学部の 2 年生 13 名で、病院でボランティア活動を行っています。現在は 2 週間に 1 度、国立下志津病院で、筋ジストロフィーの患者さん方と一緒にランブシェード作りをしています。



ボランティアを通じて病院の患者さん方と共に楽しみ、共に成長することを目的に活動しています。また、自分たちのスキルアップのために制作活動、表現活動なども行っています。声劇を行ったり、絵本を作ったり、患者さんを大学に招いたり、とても活気のあるサークルです。

サークル名の「華瑠美」は、焼き肉のカルピを食べた時のような笑顔で！という思いで決めました。漢字は当て字です(^\_^)

サークル名の由来のとおり、いつも笑顔にあふれ、みんなで楽しく活動しています！！

サークル代表 大学 発達教育学部 発達支援教育学科  
2 年 小柳 翔太郎



～キャンパスアルバイト(屋外清掃)～

私は、人のためになることがしたいと思い、このアルバイトを始めました。仕事の内容は、キャンパス内の草取り、芝刈り、植物への水やり、清掃などです。授業の空き時間にアルバイトしているので、時間を有効的に使え、楽しく仕事をさせてもらっています。



アルバイトを始めて感じたことは、自分たちが過ごすキャンパスを綺麗にするということは素晴らしいということです。また、綺麗になることは、とても気持ちが良いですし、たくさんの人に「ご苦労さま」「いつもありがとう」と言ってもらえることが嬉しくて、もっと頑張ろうという気持ちになります。

これからもアルバイトを続け、キャンパスを綺麗にして、学生のみならず、教職員の方々に気持ちよく過ごせたら嬉しいです。

そして、私たちが清掃することによって、他の人たちにも大学を綺麗に、大切に使うと思っていただけたらとても嬉しいです。

大学 発達教育学部 発達支援教育学科  
1 年 岩本 千尋

